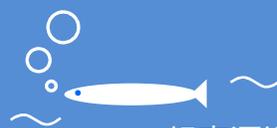


相野谷川は今年も”きれい”！

R4.7.2

～川にすむ生き物を調べました～



～紀南河川国道事務所～

紀南河川国道事務所では、水生生物を指標として河川の水質を評価するために、学生や子どもたちと一緒に水生生物調査を毎年実施しています。

近畿大学附属新宮高等学校・中学校のスーパーサイエンス部のみなさんと一緒に相野谷川にすむ生き物を調べ、今年もきれいな水質であることが分かりました。

概要

- 日時：令和4年7月2日（土）13時00分～14時40分
- 調査場所：相野谷橋下流（相野谷川5.6km付近）
- 主催：紀南河川国道事務所
- 参加人数：近畿大学附属新宮高等学校・中学校
スーパーサイエンス部 生徒7名、教員 2名
- 講師：河川水辺の国勢調査アドバイザー 瀧野秀二氏
- 実施内容：水生生物の採取・指標生物の分類・水質の判定



調査状況



指標生物の分類



水質バックテスト



その他魚類等の紹介



講評（瀧野先生）

調査結果

ヒラタカゲロウ類、カワゲラ類、ヘビトンボなどが多く見付き、今年も「きれいな水」であることを確認しました。



見つけたカワゲラ類

相野谷川の“水のきれいさ”の移り変わり



講師の意見

”きれいな水”という結果が得られた一方、造網性のヒゲナガカワトビケラが非常に多く、川の流況が安定的なことがわかる。流況が安定的なことでツルヨシも水際全体を覆いつくすように繁茂している。ツルヨシの極端な繁茂は水生生物の生息環境の単調化につながるの、抜根等するとよい。その他、ネオニコチノイド系農薬の水生昆虫への影響を懸念しており、今後注視していきたい。

参加者の感想

今年の春に同じ場所で調査した時よりも、今回は多くの水生生物を確認することができた。

【問い合わせ先】

国土交通省 近畿地方整備局 紀南河川国道事務所 調査課
〒646-0003 和歌山県田辺市中万呂 1 4 2
TEL 0739-22-4813

